



医薬品高速三方シール製袋充填包装機

RFシリーズ Eタイプ

NEW MODEL



RF-36E
RF-52E

写真はRF-36Eです。

NEW MODEL



計量 + 反転 + 集積

W-2
W-4
W-6
W-8

写真はW-2です。

※写真はオプション装置付の機械です。

▶RFシリーズEタイプの主な仕様(サーボモータ搭載機)

型 式	RF-36E	RF-52E
マーク合わせ制御	付属	
包装可能量*	0.5~10cc	
包装能力*	毎分300~600包 (フィルムスピード毎分28m)	毎分400~1,000包 (フィルムスピード毎分42m)
仕上がり袋寸法	幅30~70mm(内指定寸法) 長さ30~80mm(内指定寸法)	
機械寸法	約1,700(W)×約1,050(D)× 約2,100(H)mm	約1,900(W)×約1,250(D)× 約2,100(H)mm
機械質量	約1,800kg	約2,000kg
消費電力	約6~8kw	約7~9kw
エア消費量	約0.5Mpa・100ℓ/分(ANR)	
電 源	200V・三相・50/60Hz	

※ 充填物、包装材料および袋寸法により、多少数値は変わります。

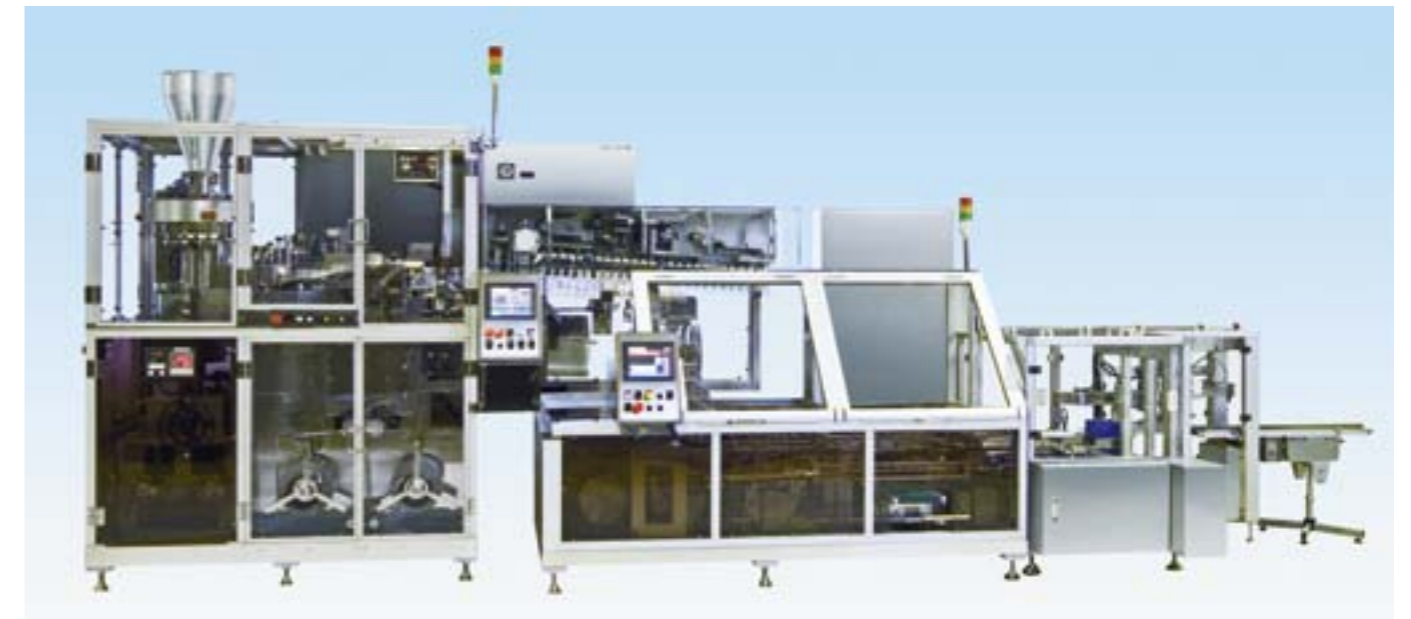
▶Wシリーズの主な仕様

型 式	W-2	W-4	W-6	W-8
列 数	2列式	4列式	6列式	8列式
能 力	毎分120~360包	毎分240~720包	毎分360~1,080包	毎分480~1,440包
集積枚数	5~12枚			
機械寸法	約4,000(W)× 約1,600(D)× 約1,700(H)mm	約5,000(W)× 約2,000(D)× 約1,700(H)mm	約5,000(W)× 約2,400(D)× 約1,700(H)mm	約5,000(W)× 約2,800(D)× 約1,700(H)mm
機械質量	約2,000kg	約2,500kg	約3,000kg	約3,500kg
消費電力	3~5kw			
エア消費量	約0.5Mpa・400~600ℓ/分(ANR)			
電 源	200V・三相・50/60Hz			

※ 充填物、包装材料および袋寸法により、多少数値は変わります。

▶ライン化が可能

集積+バンディング機/集積+給袋式包装機/集積+横ピロ-包装機
集積+小箱詰機 その他、各種ライン化に対応しています。



医薬品2連・3連包兼用包装ライン例 (RF-36E+計量装置W-2+集積・バンディング装置TM-1)

※このカタログは標準仕様によるものです。なお機械の改良のため、予告なく仕様を変更することがあります。

▶使用例

- 顆粒 ●散剤 ●錠剤 ●丸剤 ●カプセル
- その他

▶フィルムの材質および寸法

- 熱シール可能なラミネートフィルム全般
- フィルムロールの外径400mm以内、紙管径76mm

▶標準付属装置

- タッチパネル
- フィルム自動継手装置
- フィルム終了検知装置
- 中間継目検知装置
- 空袋検知装置
- 予熱バー開放検知装置
- ヒーター断線検知装置
- 予熱バー自動開閉装置
- 過負荷検知装置
- 安全カバー
- ホッパーレベル
- 縦シール圧デジタル管理
- トップシール圧デジタル管理
- 充填シュート脱着装置

▶オプション装置

- 集塵装置
- 定数振分装置
- 切口装置
- 各種印字装置
- 容量可変装置
- 静電除去装置
- データ収集システム
- 文字検査装置
- 各種充填装置



株式会社 トパック

本社：〒547-0002 大阪市平野区加美東6丁目15番10号
Phone: 06-6792-7341 Fax: 06-6794-3074
URL: <http://www.topack.co.jp/>

東洋パック株式会社

関東地区総代理店：〒224-0045 横浜市都筑区東方町397
Phone: 045-949-0771 Fax: 045-949-0772
URL: <http://www.toyo-pack.com/>

有限会社九州東洋商会

九州山口地区総代理店：〒811-1352 福岡市南区鶴田1丁目6-27
Phone: 092-565-3086 Fax: 092-566-6624

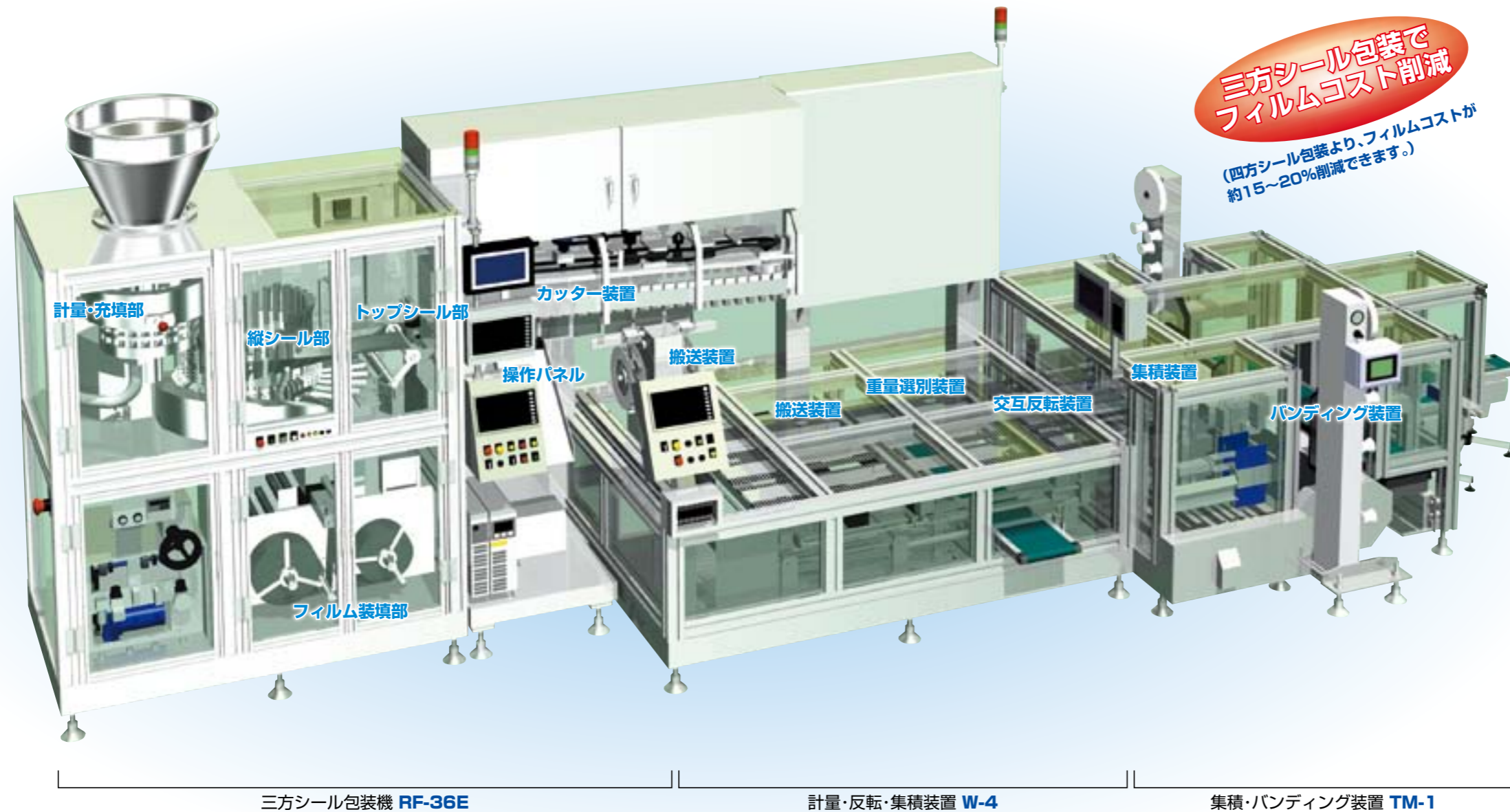
代理店

RFシリーズ

Eタイプ

医薬品の多品種生産の様々な包装ラインにフレキシブルに対応

トパックの医薬品包装ラインは優れた特長のRFシリーズに、新開発のWシリーズ集積装置を組み合わせることによって、幅広い医薬品包装ニーズにお応えします。



三方シール包装機 RF-36E

計量・反転・集積装置 W-4

集積・バンディング装置 TM-1

RFシリーズEタイプ包装機の優れた特長

- 製袋・充填・封シールを横方向で行うロータリー方式の採用により、充填時間を長く取れるためシール部への噛み込みが少なく、またシール時間も長くなり、安定したシール強度を実現しています。
- 袋寸法の幅方向は30~70mmの間で変更が可能です。(オプションでさらに110mmまで対応可能です。長さ方向の変更はできません。)
- 計量部が回転盤方式のため、流動性の悪い医薬品も計量、充填が可能です。
- 充填シュートが長時間フィルム内にあるため、飛散しやすい医薬品も充填、包装が可能です。
- 各種充填装置を付けることで、錠剤・カプセルも充填、包装が可能です。(オプション)
- 縦シールバーにかかる圧力をデジタル管理しています。
- トップシールに新開発の予熱バーを採用し、フィルムにかかる圧力調整をデジタル管理します。(特許申請中)
- ダイロールの圧力調整はエアで行い、デジタル管理します。
- 計量部を約45度振ることで、計量部全体の取り外しが容易になりました。
- 充填シュートは新機構の採用により、簡単に脱着でき、洗浄が容易になりました。
- 最新のCO₂レーザーマーカによる高速印字装置が取り付け可能です。(オプション)〈写真1〉
- 画像による文字検査装置が取り付け可能です。(オプション)〈写真1〉

Wシリーズ集積装置の優れた特長

- 単包・2連包・3連包の兼用が可能です。
- 包装能力および計量精度にあわせて2~8列までの最適な列数が選択できます。
- 列数毎にウエイトチェッカーを設置し、計量の過不足分は自動排出されます。〈写真2〉
- 良品のみで、同じ面を合わせた反転装置が取り付けられます。〈写真3〉
- 集積枚数は5~12枚で任意に選べます。また、待機式のため枚数不足は発生しません。(特許申請中)〈写真4〉
- 後工程はバンディング機をはじめとして、小箱詰機、横ピロ包装機などと連結が可能です。

▶ 捺印・文字検査 〈写真1〉



レーザーマーカで捺印し、カメラで文字を監視します。

▶ 重量選別装置 〈写真2〉



製品を搬送し、ウエイトチェッカーで1シートずつ計量し、不良品は排出します。

▶ 交互反転装置 〈写真3〉



製品の方向を1シートおきに反転させ、集積しやすくします。

▶ 集積装置 〈写真4〉



交互反転された製品を任意の枚数分に段積みします。(5~12枚)